

流れ藻観測速報

鹿児島大学水産学部水圏科学分野
20250324

観測期間:2025年3月19日~20日

観測船:南星丸

観測海域:北部薩南海域

解説

鹿児島大学水産学部では、薩南海域へ来遊する流れ藻の漂流予測を目指した研究を行っている。モジャコ漁の漁期前・漁期中において、薩南海域に来遊する流れ藻の情報を漁業者に提供するため、鹿児島大学練習船南星丸を使って、北部薩南海域（鹿児島湾口部）の流れ藻観測を3月19日~3月20日に実施した。

観測期間中、黒潮はトカラ海峡を西北西から東南東に向かって流れ、屋久島の南東方沖で北東に進路を転じていた。DR_Eでは明確な黒潮フロントが見られ、鹿児島湾湾口部に暖水と冷水のフロントが確認された。

北部薩南海域において流れ藻観測を行ったところ、19日の観測では流れ藻が確認できず、20日の観測では湾口部において1つのみ流れ藻を確認した。

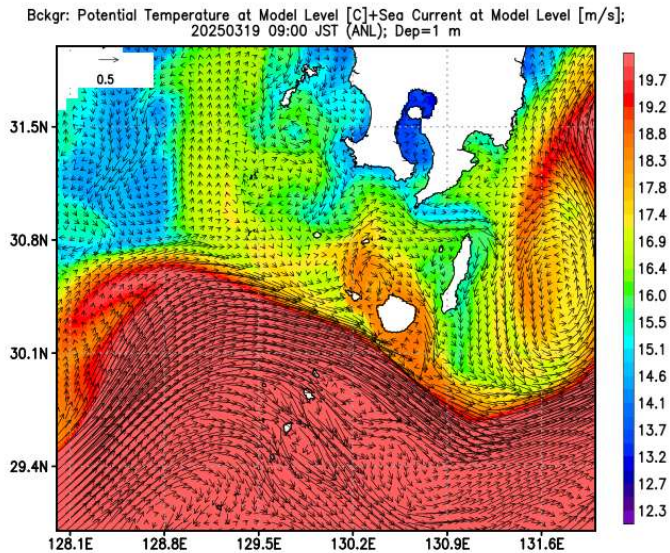


図1. 鹿児島大学工学部によって運用されている高分解能海洋モデル(DR_E)における流れ(矢印)および海表面水温(赤~紫)の3月19日の結果(ホームページより引用)。

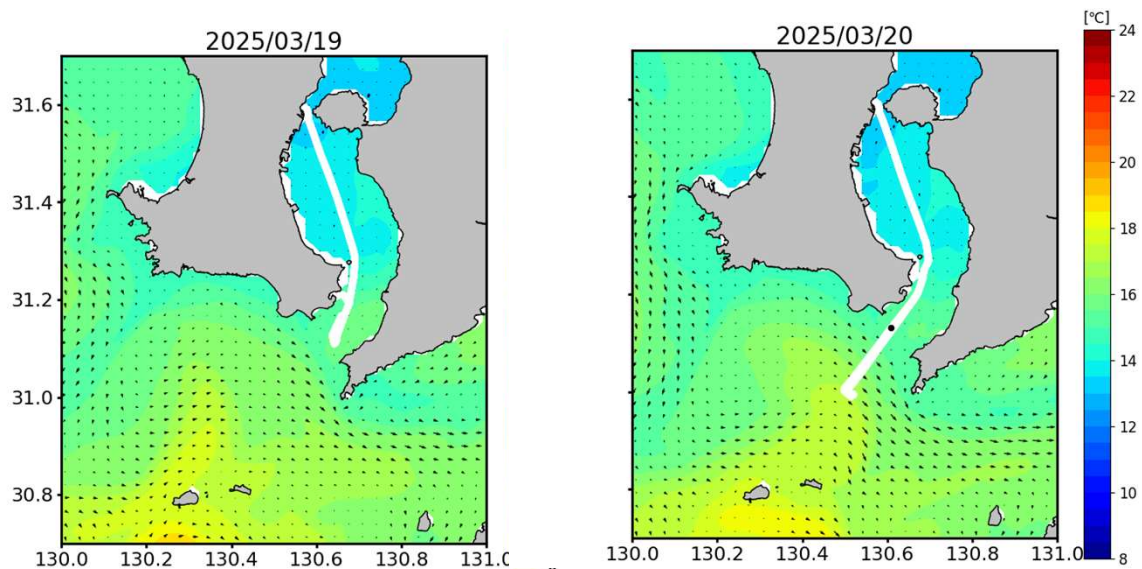


図2. 鹿児島大学練習船南星丸による流れ藻観測結果。黒点部分にて、流れ藻が発見された。

- 航路
- 流れ藻が発見された地点